神中しーぶん

平成27年
1月19日

神原中
不定期44号

国際文化交流会!!

～台湾の基隆市立百福國民中學との交流会～

去る十六日(金)三・四校時に、本校体育館において、台湾の基隆市立百福國民中學の生徒・引率十五名と神原中学校との交流会を実施しました。

交流会に先立ち、九時から図書室の方では、秋休みに台湾での交流に参加した生徒等も参加するなか、各校長先生挨拶、神原中学校の紹介、関係機関担当の紹介等を行いました。意見交換の中で、小中一貫教育や学習に遅れがちの生徒への対応、校則等についての質問がありました。その中で、台湾では七校時があり、その後の八校時に補習を行っているとのこと。

その後、各教科の授業を参観しながら校内を回りました。全体交流会の方では、赤嶺優実さん・中野理湖さんが司会を努めていました。司会による「はじめのあいさつ」のあと、歓迎の意を込めて全校生徒による「校歌」斉唱、「両校校長のあいさつ」、「記念品交換」、宮田瑛菜さんによる「生徒代表あいさつ」がありました。

その後、「百福國民中學生徒代表あいさつ」がありました。

その後、それぞれの学校の生徒による文化交流がありました。神原中学校の生徒は、一年が「エイサー」、二年が「剣道」、三年が「ダンス」、「琉舞」、「ピアノ演奏」で会を盛り上げました。特に、一年のエイサーは全員が参加しての演技で、見応えがありました。

台湾の百福國民中學の生徒は、「テコンドー披露」の後、「二胡演奏」、「中国太鼓披露」、さらに「旗ダンス」等を行い、会場からは手拍子も起こりました。最後は、バックミュージックに合わせて、「涙そうそう」を中国語・さらには日本語で歌っていました。

それぞれの文化披露の後は、「終わりのあいさつ」があり、最後には「記念撮影」がありました。

交流会の後、台湾の生徒達は三年の各学級に入り、本校の生徒達と一緒に給食時間を過ごしました。

最後の交流は、図書室にて行われました。生徒同士の記念品交換や各校長先生のあいさつ、各校生徒代表の感想等を述べあっていました。

与儀公園向かいの旧委員会跡地に待機していた大型バスの所まで、交流会の余韻と別れを惜しむような表情で両校の生徒が一緒に移動しました。

神中登校日!!

去る16日(金)は平成26年度の３回目の神中登校日でした。

これまでの神中登校日は、それぞれの小学校ごとの実施でしたが、今回は、新たな試みとして、神原小・壺屋小学校の両校が揃って同じ日の実施となりました。２校時の授業では、両校が一緒になって、中学校の体育教師・小学校学級担任の指導のもと、流れる音楽に合わせて、マット等を活用しながらの授業を受けていました。

３・４校時は、全員揃って台湾の百福國民中學との交流会の様子を見学していました。

児童生徒が少なく、空き教室の利用が可能なのを活かした取組になります。大規模校ではなかなかできないことです。

実施を重ねるごとに、児童の方にも抵抗感がなくなり、校内でものびのびと過ごしているように感じました。

おめでとう!!

☆第15回全九州卓球選手権大会(中学生の部)県予選
　三位…高山朝華①

☆平成26年度中学校新人卓球選手権大会
　三位…高山朝華①

☆**成人式**

去る11日(日)午後に、本校卒業生の成人式が体育館にて行われました。

かぎやで風による幕開けの後、新成人の司会進行により、教育委員会や当時の花城朝之校長の祝辞等があり、新成人達へのお祝いを述べていました。新成人代表挨拶や思い出のスライドショー等もありました。また、二階堂ふみさんも仕事の都合を付けて参加し、式に花を添えていました。

さらに、当日は華鳳会の旗頭の演舞もありました。その中で、名嘉ゆり子校長が旗頭に挑戦する場面もあり、積極的に盛り上げ役も演じていました。

中央→

修学旅行直前！

いよいよ修学旅行直前になりました。これまで多くの時間を費やしての事前学習や集団行動訓練、レクの準備等、一人一人が大切な役割を自覚し旅行中を楽しく有意義に過ごして欲しいと思います。

個人的なわがままを捨て、集団としての高まりが見られたら大成功です。

残念なこと！

去る十四日(水)の給食メニューのバナナが、無残な状態で技術教室裏あたりの川沿いに投げ捨てられていました。

給食後、食べるつもりで持ち出したのか？最初から投げ捨てるために持ち出したのか？本人しかわからないと思いますが、食べ物を粗末にする行為は決して良い行いとは言い難いです。

他国では、食べるものもなく多くの子ども達が餓死している現状もニュース等で流れる事があります。欲しい物がすぐに手に入るのは、とても有り難い事で普通ではないのです。物が豊かになるのと同時に、心の方も豊かになってもらいたいものです。あなたはどう感じますか。